

商品に関するお問い合わせ先

LINKJAPAN  
株式会社リンクジャパン  
<https://linkjapan.jp/>

〒131-0042 東京都墨田区東墨田2-13-29

☎ 03-6284-0455

📠 03-6284-0456 ✉ [info@linkjapan.jp](mailto:info@linkjapan.jp)

視覚障がい者誘導標示点字シート

あるくM2

国土交通省新技術情報提供システム

NETIS 登録  
製品

登録番号 QS-220037-A

東京都建設局 基準  
視覚障害者誘導用ブロック  
滑り抵抗試験規格

適合品

2023年7月26日  
第1版第1刷発行

特許出願中

ゴミを出さない

未来系の施工スタイル



視覚障がい者誘導標示点字シート

# あるくM2

あるくM2(視覚障がい者誘導標示点字シート)は、  
ゴミを出さない、出させない、新しいスタイルの製品です。  
新開発の加熱溶融型接着シートで、マスキングや接着材の塗布作業が不要です。  
接着剤の空き缶や無駄なゴミ、産業廃棄物が発生しません。

国土交通省新技術情報提供システム  
**NETIS** 登録製品  
登録番号 QS-220037-A

東京都建設局 基準  
視覚障害者誘導用ブロック  
滑り抵抗試験規格  
適合品

**ZERO WASTE**  
産業廃棄物0

※ゼロ・ウェイストとは、無駄、浪費、ごみをなくすことを意味します。

安全かつ効率的な  
画期的施工を実現



**1人で施工可能**

従来の施工人数を  
必要としない



新開発

**貼付簡単**

加熱溶融型接着シート

従来の施工効率約3倍  
養生時間約1/3



**従来品と  
同等の耐久性**

仮設と本設への共用可能



**MMA樹脂製  
点字シート**



**コスト削減**

人件費及び材料費カットを  
実現



**環境に優しい**

施工現場で生じる  
産業廃棄物0(ゼロ)



**人に優しい**

呼吸器や皮膚への  
刺激がない

**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS**

SDGsへの取組み



3 すべての人に  
健康と福祉を



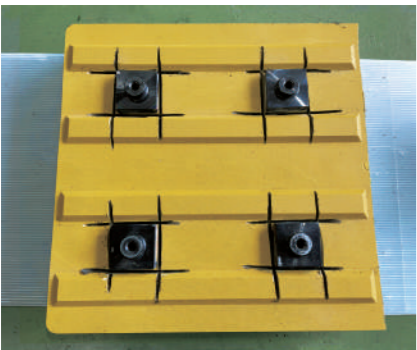
11 住み続けられる  
まちづくりを

あるくM2 標準規格

項 目	単 位	社内規格	適用規格
引張強さ	N/mm <sup>2</sup>	4.0以上	JISK7113
引張伸び	%	3.0以上	JISK7113
圧縮強さ	N/mm <sup>2</sup>	5.0以上	JISK5665
摩耗性	mg	190以下	JISK6264-2
接着力	N/mm <sup>2</sup>	2.0以上	建研式法
滑り抵抗値	BPN(湿潤時)	55以上	ASTM E 303
耐候性	500hrs	合 格	JIS A 1415

試験でも確認された高い接着性

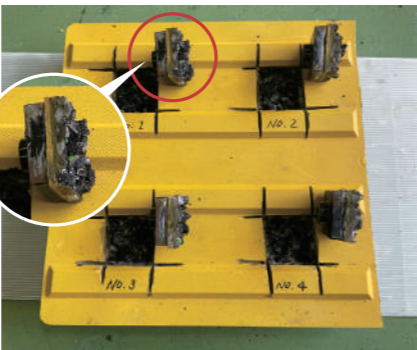
下記の写真の通り、引張強度試験をおこない接着性の高さが実証されています。



アスファルト試験体で引張試験



専用治具を接着固定して引っ張る



アスファルトの素材中で破壊

施工事例

あるくM2は公共の工事等でも実際に使われています。

施工前と施工後に撮影した現場



施工前

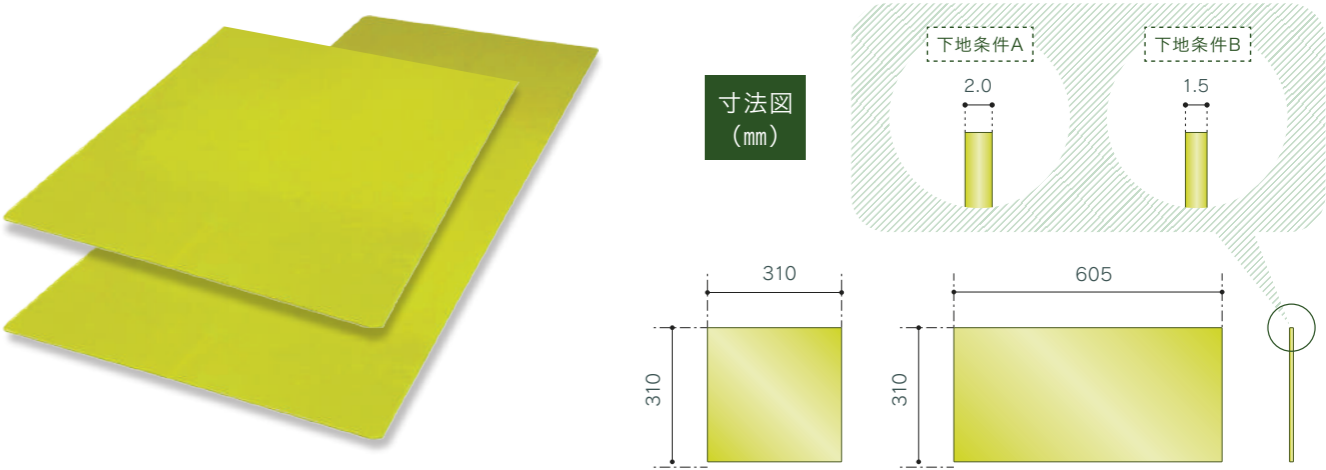


施工後


加熱溶融型接着シート  
プライマーについて

加熱溶融型接着シート

加熱溶融型接着シートは下地条件によって使用するの厚さが異なります。(下の対象路面表を参照)



●接着シートの対象路面表

項 目	下地種類		使用する接着シートの厚さ
下地条件A			2.0mm
	アスファルト舗装 (開粒)	インターロッキング 舗装	※該当する商品型番 AK600-K-A AK600-Y-A AK300-K-A AK300-Y-A
下地条件B			1.5mm
	アスファルト舗装 (密粒)	コンクリート舗装	※該当する商品型番 AK600-K-B AK600-Y-B AK300-K-B AK300-Y-B

●養生時間

路面温度	養生時間
-5～15℃	10分
16～25℃	15分
26℃～	25分

下地専用プライマー

あるくM2の施工では、下地専用プライマー『ファインシーラー』(別売)をご使用下さい。



●製品情報

製 品 名	ファインシーラー
色 相	淡緑色
密 度	0.89g/cm <sup>3</sup> (23℃)
塗 布 量	300幅: 約10～30m
容 量	1kg/缶
荷 姿	石油缶

●塗装基準

気 温	指触乾燥時間
5～10℃	45分
23℃	30分
30℃	5分

※上記の数値はすべて標準の数値です。被塗物の形状・種類・素地の状態・気象条件・使用量・施工条件および測定方法により幅を生じ増減します。

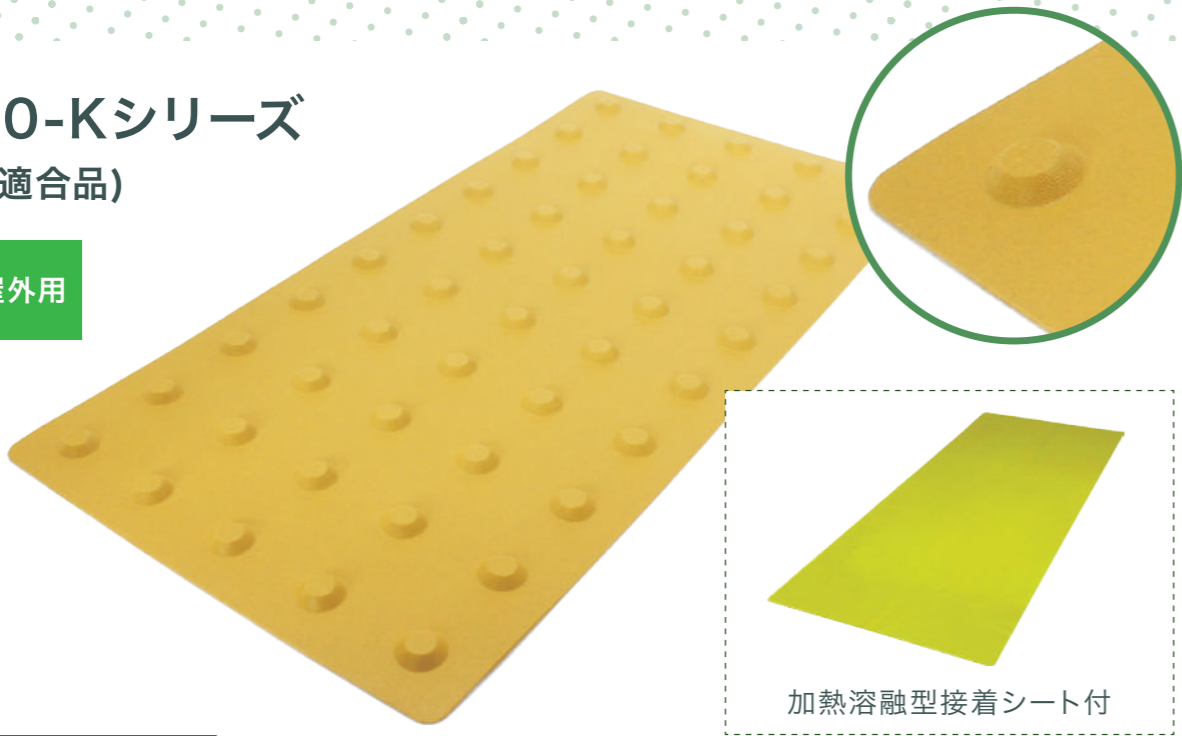
あるくM2		従来品	
清掃(ブローアー)	設置路面の温度を測定しブローアー等で清掃。	<div><div>A</div><div>B</div></div> 	
作図(墨出し)	設置箇所をチョークラインで正確に書き出す。 外気温が15℃以下の場合は設置面とシートを予備加熱する。	<div><div>C</div></div> 	
下地用 プライマー	<div><div>D</div></div>  表面が十分乾燥していることを確認の上、塗布。	テープ養生(下塗り用)	
接着シート加熱	<div><div>E</div><div>F</div></div>  下地プライマーが乾いたことを確認後 接着シートを設置しバーナーで加熱。 ※シートが半透明になるまで十分に加熱。 ※保護フィルムは両面剥がして下さい。	接着剤攪拌(下塗り用)	
点字シート貼付	加熱後素早く点字シートを片側から貼り付けます。	接着剤下塗り	
エア-抜き	ローラーで点字シートを馴染ませながら空気を抜く。	テープ撤去(下塗り用)	
エアー抜き	ローラーで点字シートを馴染ませながら空気を抜く。	テープ養生(上塗り用)	
		接着剤攪拌(上塗り用)	
		接着剤上塗り	
		端部コテ処理	
		テープ撤去(上塗り用)	
完 成	貼り付け後、約15分程度で完了。 ※はみ出た接着剤はカッターで処理して下さい。		

準備する施工工具一覧			用 途
工具名／工具写真			
A	路面温度測定器		路面温度等を正確に計測する
B	ブローア-		設置面の汚れやゴミを掃き出す
C	チョークライン		チョークの粉と糸を使って設置位置を出す
D	ペイントローラー		プライマーの塗布に使用
E	バーナー		接着シートの加熱に使用 ※火気厳禁の場所で加熱する場合はヒートガンを使用する
	ヒートガン		
F	仕切り鉄板		連続施工の場合に使用
G	ローラー		エア-抜きに使用
施工前に必ずご確認ください			<ul style="list-style-type: none"><li>・ 施工箇所が乾いている事をご確認下さい。(雨天時や降雪時は施工不可)</li><li>・ 設置面に油分など残っていないかご確認ください。</li><li>・ 可燃性ガスが発生する場所では、加熱用バーナーのご使用はお控え下さい。</li></ul>
注意事項			
施工上の注意点	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 設置面に、油分やレイタンスがあると接着力が低下するので、除去してから施工を行なって下さい。</li><li>・ 欠損や老朽化した設置面に施工する場合は、必ず下地を均一に調整してご使用下さい。</li><li>・ 雨天や降雪時には施工できない為、設置面が乾いていることを確認しご使用下さい。</li><li>・ 大型車両が頻繁に通過する場所や、車両がハンドルを切る箇所での使用は推奨しておりません。</li><li>・ 温度測定器等を使用し、設置面の温度が20℃～70℃の範囲であることを確認してからご使用下さい。</li><li>・ 接着剤シートの保護フィルムは、施工する直前に両面とも剥がしてご使用下さい。</li><li>・ 接着剤シートの加熱不足は接着不良の原因となります。</li><li>・ 接着剤シートは下地が見えるまで十分加熱し、すぐに点字シートを設置して下さい。</li><li>・ 勾配のある設置箇所では、接着剤が流動するので平坦な場所でご使用下さい。</li><li>・ 外気温が15℃以下の場合は、設置面を20℃以上に予備加熱し、点字シートは十分に温めてご使用下さい。</li><li>・ 低温時は点字シートが割れやすいため、落としたり強い衝撃を与えないで下さい。 (接着剤シートは破損しても、溶融させそのままお使い頂けます。)</li><li>・ 点字シートの保管は直射日光を避け、気温が50℃以下の場所で保管して下さい。</li></ul>		
安全上の注意点	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 加熱用バーナーをご使用の場合は、周辺への安全を確認の上、施工をお願い致します。</li><li>・ 施工はバーナーが使用できる場所とし、火気厳禁の箇所ではヒートガンをご使用下さい。</li><li>・ 接着剤シートの加熱の際は、手袋を着用し、火傷に十分に注意して作業して下さい。</li><li>・ 溶けた接着剤シートは、直接手に触れないようにご注意ください。</li></ul>		

商品ラインナップ

AK600-Kシリーズ  
(JIS規格適合品)

警告用 屋外用

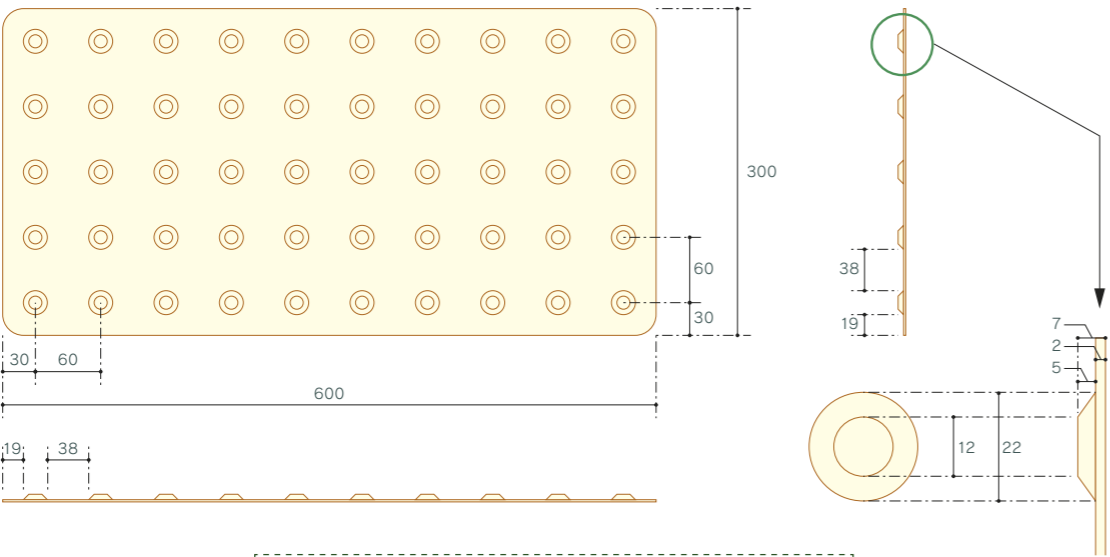


加熱溶融型接着シート付

セットバリエーション

型番	製品	サイズ	梱包数量	重量	m当たりの使用枚数
AK600-K-A ※アスファルト（開粒） ※インターロッキング	点字シート	300×600×2+5mm	5枚 / ケース	8.0kg / ケース	1.67枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×605×2.0mm			
AK600-K-B ※アスファルト（密粒） ※コンクリート	点字シート	300×600×2+5mm	5枚 / ケース	7.5kg / ケース	1.67枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×605×1.5mm			

■寸法図(mm)

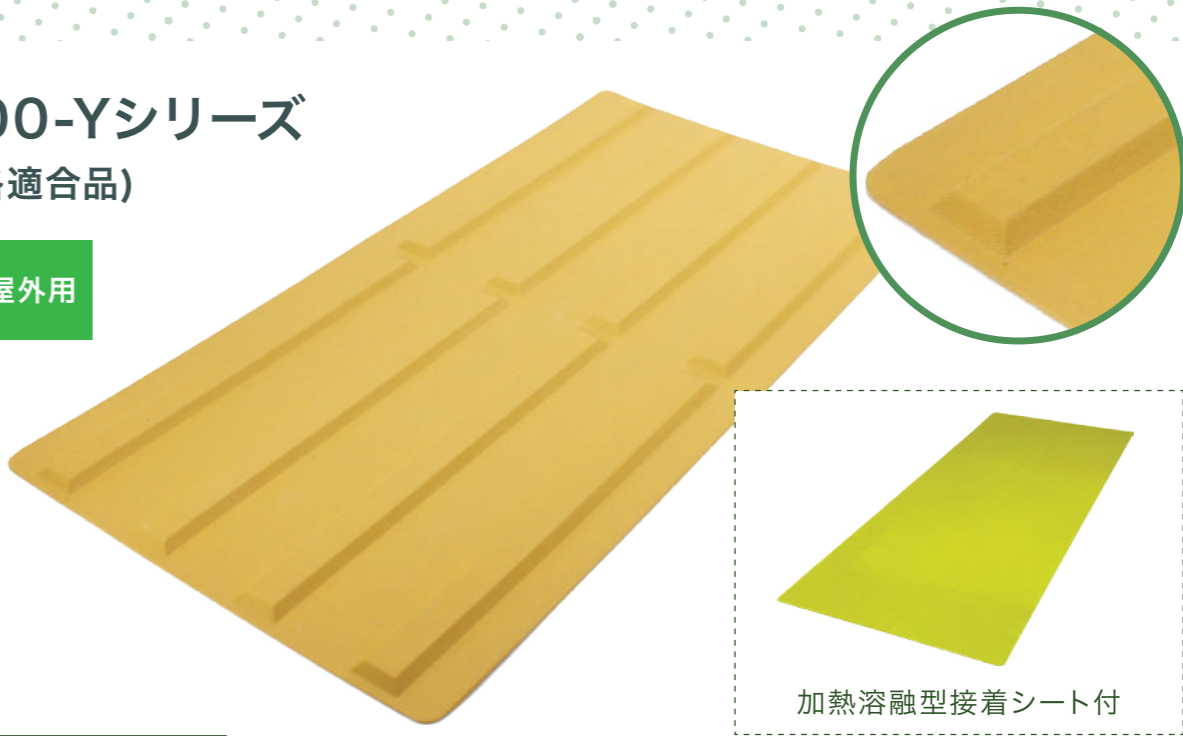


日本工業規格 JIS T 9251:2014に基づく形状

●MMA樹脂を主成分とした点字シート ●滑り抵抗値(BPN値)は湿潤時55以上

AK600-Yシリーズ  
(JIS規格適合品)

誘導用 屋外用

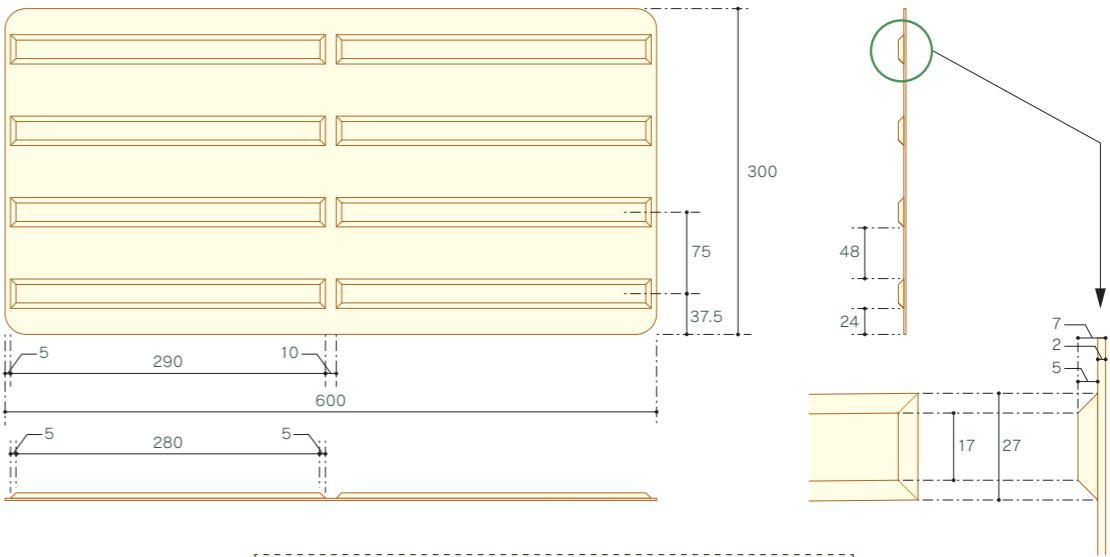


加熱溶融型接着シート付

セットバリエーション

型番	製品	サイズ	梱包数量	重量	m当たりの使用枚数
AK600-Y-A ※アスファルト(開粒) ※インターロッキング	点字シート	300×600×2+5mm	5枚 / ケース	10kg / ケース	1.67枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×605×2.0mm			
AK600-Y-B ※アスファルト(密粒) ※コンクリート	点字シート	300×600×2+5mm	5枚 / ケース	9.5kg / ケース	1.67枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×605×1.5mm			

■寸法図(mm)

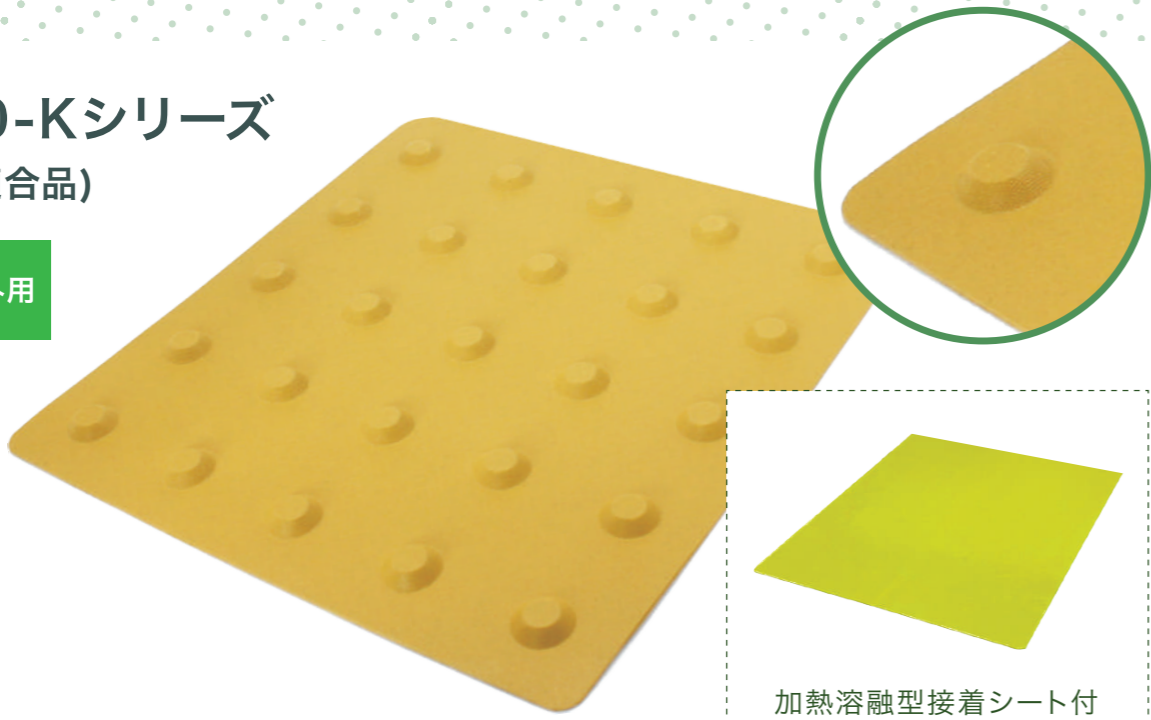


日本工業規格 JIS T 9251:2014に基づく形状

商品ラインナップ

AK300-Kシリーズ  
(JIS規格適合品)

警告用 屋外用

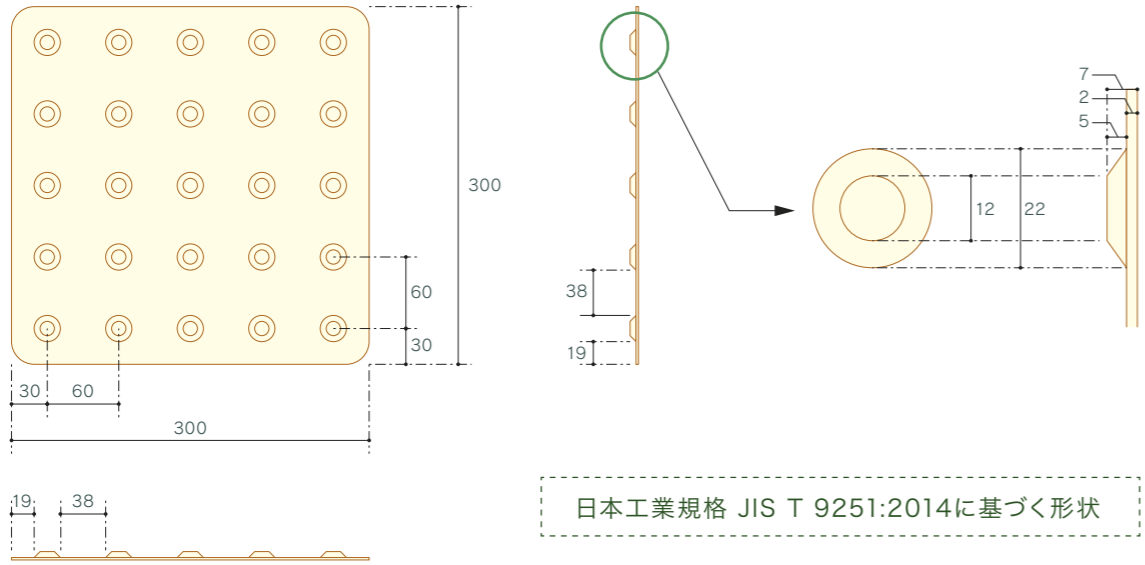


加熱溶融型接着シート付

セットバリエーション

型番	製品	サイズ	梱包数量	重量	m当たりの使用枚数
AK300-K-A ※アスファルト(開粒) ※インターロッキング	点字シート	300×300×2+5mm	10枚 / ケース	8.0kg / ケース	3.33枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×310×2.0mm			
AK300-K-B ※アスファルト(密粒) ※コンクリート	点字シート	300×300×2+5mm	10枚 / ケース	7.5kg / ケース	3.33枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×310×1.5mm			

■寸法図(mm)

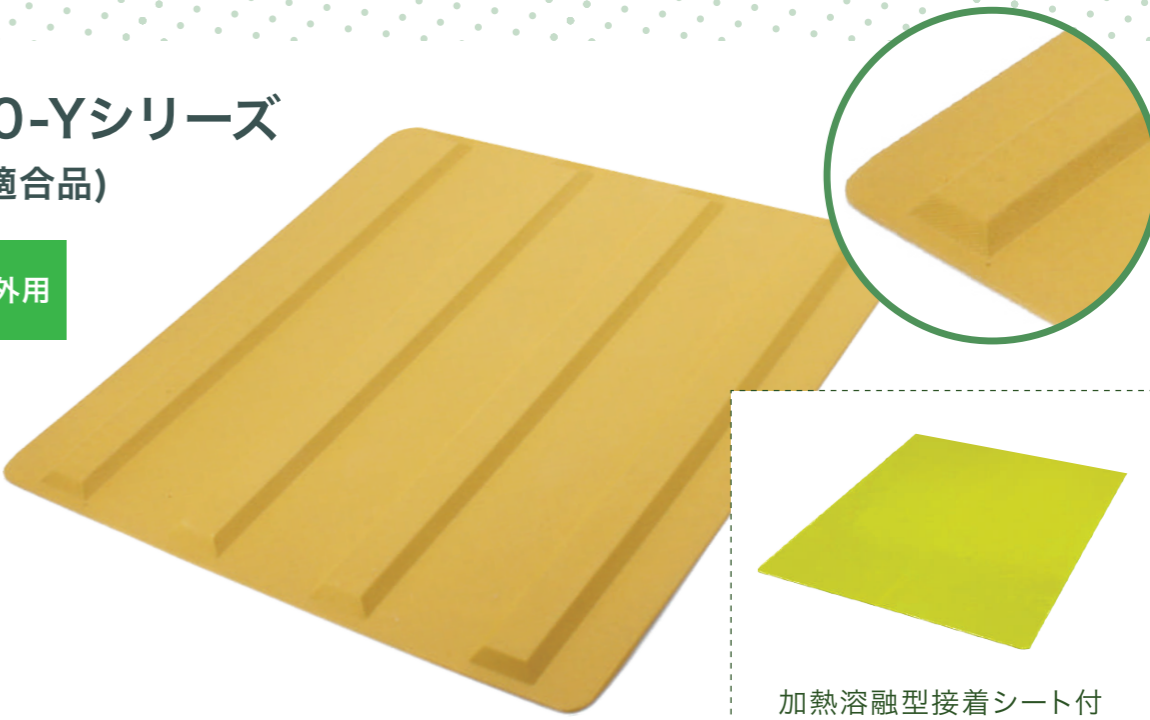


日本工業規格 JIS T 9251:2014に基づく形状

●MMA樹脂を主成分とした点字シート ●滑り抵抗値(BPN値)は湿潤時55以上

AK300-Yシリーズ  
(JIS規格適合品)

誘導用 屋外用

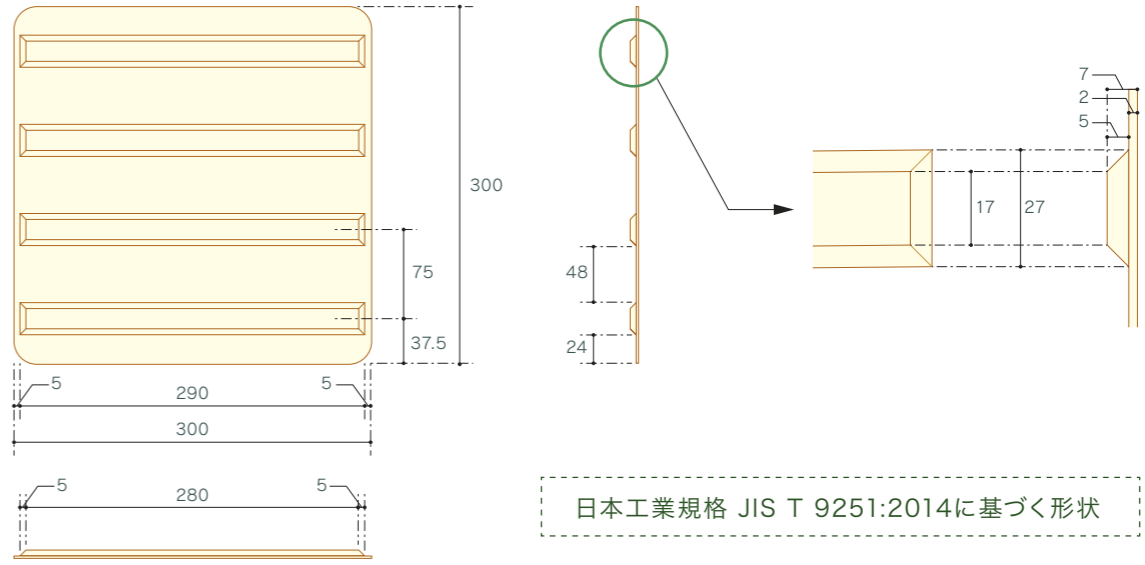


加熱溶融型接着シート付

セットバリエーション

型番	製品	サイズ	梱包数量	重量	m当たりの使用枚数
AK300-Y-A ※アスファルト(開粒) ※インターロッキング	点字シート	300×300×2+5mm	10枚 / ケース	10kg / ケース	3.33枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×310×2.0mm			
AK300-Y-B ※アスファルト(密粒) ※コンクリート	点字シート	300×300×2+5mm	10枚 / ケース	9.5kg / ケース	3.33枚 / m
	加熱溶融型接着シート	310×310×1.5mm			

■寸法図(mm)



日本工業規格 JIS T 9251:2014に基づく形状